

第26回BMW技術全国交流会

『 震災から5年、「土」「人」「もの」「地域」づくりについて考える 』

～自然循環を基本とした東北の再生を願って～

開催案内

2016年11月18日(金)～19日(土)

宮城県 ホテル松島大観荘

第26回BMW技術全国交流会 開催案内

- ◎ 第26回BMW技術全国交流会 開催のご挨拶 1ページ

- ◎ 開催概要 3～7ページ

- ◎ 申込要項 8～10ページ

- ◎ 鉄道・飛行機のアクセス詳細 10ページ

第26回BMW技術全国交流会 開催のご挨拶

第26回BMW技術全国交流会 実行委員長 西塚 忠元

この度の「平成28年熊本地震」において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災地においては一日も早い復旧と、皆様のご無事をお祈り申し上げます。

さて、今年の全国交流会は宮城県で9年振りに開催することになりました。2011年3月11日の東日本大震災から5年が経ち、当時、大変な思いをされた方々がBMW技術協会会員にも大勢います。同年に福岡県で開催された第21回BMW技術全国交流会で当時の状況報告をさせていただき、多くの皆さまから勇気づけられました。しかし、今も仮設住宅での生活を余儀なくされている方、生まれ育った土地を離れなければならない方が大勢いることをはじめ、東京電力福島第一原子力発電所の事故により生活を追い込まれている方、農業を続けることができなくなった方など、様々な問題や課題が残っており震災は終わったとは言えない状況が続いています。

今年の「第26回BMW技術全国交流会」では、「地球環境の危機に直面し、自然観を変え、技術を変え、生産・生活・地域のあり方を変えよう」というBMW技術の理念を基に、「震災から5年、震災前からの東北の姿を考える」ということで、『震災から5年、「土」「人」「もの」「地域」づくりを考える』をメインテーマとしました。また、これまでの東北の再生とこれからの問い直す意味で、「自然循環を基本にした東北の再生に向けて」をサブタイトルとしました。

残された問題や課題のひとつとして、身近なことで次のようなことがあります。津波の甚大な被害に遭った宮城県仙台市東部の七郷地区に、宮城BM技術協会の会員で「七郷みつば会」があります。この地域では、政府・自治体による絵に描いた餅のような政策により、多くの方が農地を集約化し、農業法人や生産会社を立ち上げ、復興交付金などを得て植物工場などの大きな施設を建設しました。ところが、実際に稼働が始まると、予想していたよりも必要以上に経費がかさみ、経営がうまくいけなくなり、残っている法人はわずかとなり、生産もされなくなってしまっているとのことです。また、福島県会津地方の「会津うまいもの塾」の佐藤邦夫さんは、「福島県では中通り、会津地方を中心に農業は7～8割復活されてきたと言われていません。実際に生産はできるようになり、農産物も震災前ぐらいに収穫できるようになった。しかし実際は福島産の農産物ということで消費者から避けられてしまい売れない。販売できても価格を大きく下げられてしまうことがある。作れるようになったのはいいが、保障金や補助金だよりの現状もあり、継続していくのは中々難しい。みんな農業をやめて地域を離れて行ってしまう。」とのこと。このような現実には農業だけの問題ではなく、震災前からも含めて、高齢化、担い手不足、そして過疎化の加速と、地域が地域として成り立っていない大きな問題にもなっています。他の東北の地域についても農業をはじめ、東北の再生はこのままで良いのかという疑問があるのではないのでしょうか。

5年という時間が長かったのか短かったのかはそれぞれだと思いますが、事実を風化させることなく、それぞれの現実を受け止めていきたいと思います。震災を経た私たちがBMW技術

の理念を踏まえ、震災から取り残された課題にアプローチをしていく内容にしたいと考えています。

初日の基調講演では、民俗学者で「東北学」を提唱した赤坂憲雄氏を迎え、「白河の関を越えれば大いなるみちのく」、一方では「白河以北一山百文」、白河の関を越えれば山ひとつ百文の価値しかないと言われたこともある東北地方の歴史、風土という視点から、全国の会員の皆さまに震災からこれまでの現状をお伝えし、理解を深めていただければ幸いです。他に伊藤幸蔵理事長による基調報告、奥地拓生氏による特別講演、そしてBMW技術協会会員の震災当時からこれまでの経過報告を予定しています。

二日目は、毎年恒例となっている「生物活性水を使用した実験」の報告をおこないます。実験についてはBMW技術そのものの深化、若手への理解を深めるために4年前からBMW技術基礎セミナーで取り組んできました。今年は実験の目的を明確にしつつ、内容をシンプルに実践に適したテーマを持って進めているとのことです。他にもこれまでは若手による実験報告を中心としてきましたが、今年は先輩達の活用事例報告なども予定しています。

BMW技術は自然の摂理から技術を学び、全国の仲間と一緒に農業と環境、社会などについて理解を深めてきました。自然循環を基本に東北を再生していくためにも、原点となる「土」づくり、そして「もの」をつくり、そしてこれらが「人」と「地域」をつくっていくことを再認識し、しっかりと準備を進めて、多くの皆様の参加をお待ちしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【第26回BMW技術全国交流会 開催概要】

1. 開催について

(1) 開催日時

○2016年 11月18日(金) 13時30分～18時00分 (受付:13時00分～)
11月19日(土) 9時00分～12時30分

※11月19日の午後からはオプション参加の視察(3つのコースから選択)をおこないます。
視察の詳細は5～6ページをご覧ください。

(2) 開催場所

○ホテル松島「大観荘」 藤の間

〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島字犬田10-76

TEL:022-354-2161(代表) <HP><http://www.taikanso.co.jp/>

※アクセス詳細については7ページをご覧ください。

2. 主な内容・スケジュールについて

○基調講演 『 潟化する世界のほとりで 』

福島県立博物館館長 赤坂 憲雄

1953年生まれ。1992年東北芸術工科大学助教授。東北学を提唱、1999年4月に東北文化研究センターを設立してセンター長就任。同1999年雑誌『東北学』を創刊。2007年『岡本太郎の見た日本』でドゥマゴ文学賞受賞、2008年同書で芸術選奨文部科学大臣賞(評論等部門)受賞。2011年学習院大学教授。民俗学者であり、学習院大学教授、福島県立博物館館長。

○特別講演 『BMW技術～地球・生命の歴史、岩石と水とミネラルの循環』

岡山大学地球物質科学研究センター 准教授 奥地拓生

1969年生まれ。1993年京都大学理学部 卒業、1998年東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了。名古屋大学理学部助手、名古屋大学高等研究院教員を経て、現在に至る。

毎年、BMW全国交流会の事前に、開催各地の岩石調査をおこない、地域の岩石や水の特性などについての学習会を開催し、地球と生命の大きな循環についての講演をおこなっている。

○基調報告 『第26回BMW技術全国交流会の開催に向けて・BMW技術協会活動報告』

一般社団法人BMW技術協会 理事長 伊藤幸蔵

1967年生まれ。1990年農林水産省 農業者大学校卒業。山形県東置賜郡高畠町で有機農法と畜産の複合経営を行う「米沢郷牧場グループ」の代表。1995年には、農業生産法人「ファーマーズクラブ赤とんぼ」を立ち上げる。自家で営む農業生産法人「エコファーム匠」では、稲作を11ha、畑を3.5ha、果樹園を50a 作り、主に田んぼの耕作に従事する。2011年にBMW技術協会が法人化、一般社団法人BMW技術協会の理事長に就任。

○スケジュール概要 ※講演や発表、時間枠などについては、予定が変更になる場合もあります。

第一日目 11月18日(金)		※敬称略
12時30分	受付開始	
13時30分	① 開会の挨拶： 実行委員長 西塚 忠元 ② 来賓挨拶など	
13時45分	基調講演： 赤坂 憲雄	
15時15分	休憩	
15時30分	追悼式 故 河ジョンヒさん(韓国) / 故 アルフレッド ボディオスさん(フィリピン)	
15時40分	基調報告： 伊藤 幸蔵	
16時10分	特別講演： 奥地 拓生	
16時50分	休憩	
17時00分	「震災当時を振り返って～東北の現場から」 ① クローバーズファーム代表／細谷 滋紀 ② 二本松有機農業研究会／大内 督 ③ ポークランドグループ代表／豊下 勝彦	
17時45分	第一日目総括	
18時00分	第一日目終了	
19時00分	交流・懇親会 ホテル松島大観荘「千代の間」にて	
21時00分	交流・懇親会 終了	

○交流会二日目は、若手生産者を中心に取り組みを進めている「生物活性水を使用した実験」の報告を中心におこなわれます。

第二日目 11月19日(土)		※敬称略
8時30分	開場	
9時00分	「BMW技術基礎講座～東北での普及状況」 一般社団法人BMW技術協会／秋山 澄兄	
9時30分	「BMW技術活用事例」 ① 社会福祉法人みんなの輪 わ・は・わ田尻(宮城県)／白鳥 健成 ② 村上園(静岡県)／村上 倫久	
10時20分	休憩	
10時30分	「生物活性水を使用した実験報告」 ※5～6名の報告があります。	
12時15分	第二日目総括	
12時25分	閉会挨拶	
12時30分	全国交流会 終了	

○視察コース(オプション参加)について ※自家用車でお越しの方も全コース参加できます。

【Aコース】	七郷・荒浜コース 定員30名(最低催行人数15名)
概要	東日本大震災で甚大な津波被害に遭った仙台市東部、七郷・荒浜地域の現在の様子、(農)クローバーズファームのBMプラントとトマト栽培の園芸施設、(株)みちさきの植物工場を視察します。
スケジュール 11月19日(土)	「大観荘」12:45→(車中で弁当)→「株式会社みちさき」→「荒浜 震災慰霊碑」→「農事組合法人クローバーズファーム」→16:30 仙台空港→17:30JR仙台駅東口
備考	① バスで移動します、自家用車で参加の方はバスの後を追走して下さい。 ② カーナビ等に入力する住所等は当日配布する資料に記載します。なお、車での参加も参加費用は同じになります。 ③ 帰りの鉄道・飛行機の詳細は11ページをご覧ください。

【Bコース】	大郷・田尻コース 定員30名(最低催行人数15名)
概要	大郷グリーンファームのライスセンター、西塚農場のBMプラント・平飼い鶏舎、あいあいファームのBMプラント・養豚場などを視察します。
スケジュール 11月19日(土)	「大観荘」12:45→(車中で弁当)→「(有)大郷グリーンファーマーズのライスセンター」→「西塚農場」→「あいあいファーム わ・は・わ田尻」→16:45JR古川駅 →※17:30 大郷グリーンファーマーズ ライスセンター(自家用車で参加の方のみ)
備考	① バスで移動します、自家用車で参加の方はバスの後を追走し、大郷グリーンファーマーズにて車を置いてからバスで移動となります。帰りは大郷グリーンファーマーズまでバスで送ります。 ② カーナビ等に入力する住所等は当日配布する資料に記載します。なお、車での参加も参加費用は同じになります。 ③ 電車と飛行機の方はJR古川駅より東北新幹線がご利用になれます。仙台空港へはJR仙台駅で降車して仙台空港アクセス線で仙台空港駅へ <JR時刻表> 東京方面:古川 17:06 はやぶさ106号東京行 青森方面:古川 17:52 やまびこ 57号盛岡行(盛岡で新青森方面に接続) 仙台空港:古川 17:06(はやぶさ106号)→17:19 仙台 17:29(仙台空港アクセス線)→17:52 仙台空港 ※古川→仙台間のはやぶさ号には、乗車券プラス760円で指定席に座れます。 ④帰りの鉄道・飛行機の接続詳細は11ページをご覧ください。

【Cコース】	三陸と大郷・田尻コース 定員30名(最低催行人数15名)
概要	一日目は東日本大震災で甚大な津波被害に遭った東松島町・石巻・南三陸町の現在の様子、三陸海岸を北上し、自らも被災しながら600人の被災者を受け入れ、衣食住を提供し続けた南三陸町の「ホテル観洋」に宿泊。 二日目は午前中に語り部バスに乗車し、語り部さんの震災当時のお話を聞きながら志津川を視察します。午後はあいあいファームのBMプラント・養豚場などを視察、BBQの昼食後に大郷グリーンファームのライスセンター、西塚農場のBMプラント・平飼い鶏舎を視察します。
◎スケジュール 11月19日(土)	「大観荘」12:45→(車中で弁当)→「野蒜海岸」→「上品の郷」(休憩)→「大川小学校跡地」→17:00「ホテル観洋」 ※宿泊と懇親会
11月20日(日)	「ホテル観洋」8:30→「語り部バス搭乗」～志津川視察→「あいあいファームわ・は・わ田尻」～昼食→「(有)大郷グリーンファーマーズ ライスセンター」→「西塚農場」(大観荘に自家用車を置いて参加の方はここから車で送迎)→ 16:00 仙台空港→ 17:00 JR仙台駅東口
備考	① バスで移動します、自家用車で参加の方は大観荘に置いたまま参加が可能です。帰りは大観荘まで送ります。 ② 帰りの鉄道・飛行機の詳細は11ページをご覧ください。

3. 参加費用について

1) 全国交流会の参加費

項目	参加費	備考
① 交流会参加費	8,000円	1日の参加も2日間の参加も同額です。
② 宿泊+懇親会費	18,000円 21,000円	宿泊に懇親会費も含まれています。 お部屋をシングルで希望の方(限定20部屋)
③ 懇親会のみ	10,000円	懇親会だけで宿泊なしの場合
④ 空港シャトルバス	1,500円	仙台空港⇄交流会会場の片道料金
⑤ 一日目の昼食	1,200円	お弁当を会場にて(12:00～13:20)

※宿泊に朝食は含まれています。

※⑤の昼食はホテル松島大観荘にて食べることができます。飛行機で来る方にお勧めです。

※参加費は事前振込でお願いします、お申込みと振込方法の詳細は8ページをご覧ください。

2) 視察の参加費(オプション参加)

コース名	参加費	参加費に含まれるもの
Aコース	4,000円	移動のバス代、昼食代(弁当)
Bコース	3,000円	移動のバス代、昼食代(弁当)
Cコース	28,000円	移動のバス代、一日目と二日目の昼食、宿泊・懇親会

※各コース共に自家用車で参加の方も参加費は同じになります、ご了承下さい。

4. ホテル松島大観荘へのアクセスについて

1) 仙台空港から交流会会場へのシャトルバス

初日の仙台空港から交流会会場行き、BMW技術全国交流会参加者専用のシャトルバスです。

11月18日	仙台空港11:40→12:20大観荘	片道1,500円
--------	--------------------	----------

2) お車でお越しの方 ※駐車場は十分にスペースがあります。

◆青森方面から

東北自動車道・富谷JCT→(10分)→仙台北部道路・利府JCT→(5分)→三陸自動車道・松島海岸ICで降りる→(5分)→ホテル松島大観荘

◆東京方面から

東北自動車道・仙台南IC→(10分)→仙台北部道路・若林JCT→(15分)→三陸自動車道・松島海岸ICで降りる→(5分)ホテル松島大観荘

3) 電車でお越しの方

JR仙台駅→(JR仙石線)→JR松島海岸駅

※JR仙石線の仙台駅は地下ホームになり、新幹線ホームからの乗換えに時間を要します。

※JR松島海岸駅からは「大観荘専用シャトルバス(無料)」をご利用できます。

乗り場は松島海岸駅前です(予約不要)。

大観荘専用シャトルバス	JR松島海岸	→	大観荘
	11:20		11:25
	12:40	→	12:45

※JR松島海岸駅からタクシーの場合は1メーターで行きます。

4) 飛行機・鉄道のアクセス詳細については11ページをご覧ください。

5. パッケージ航空券

1) 航空券と宿泊がセットになったパッケージについては、今回の交流会全体の手配をお願いしている、「第一観光トラベル」に直接お問い合わせ下さい。

2) なお、パッケージをお申込みの際には、この申込みにおいては「宿泊+懇親会」ではなく「懇親会」のみの申込みをお願いします。

3) お問い合わせ先

第一観光トラベル(宮城県) 電話: 022-229-4112
担当: 星

【第26回BMW技術全国交流会 申込要項】

1. 申込方法

○申込は、FAXまたはメールでお申してください。

- ①FAXで申込をされる方は、添付資料①の参加申込書に所定事項をご記入の上、下記の番号までご送付ください。

FAX : 03-5211-0636

(お手数ですが、送信確認を電話03-5211-0681までお願いします。
土日の場合は翌月曜日以降にお願いします。)

- ②メールでの申込を希望される方は、参加申込書をデータでお届けしますので、下記のアドレスまでご連絡ください。

*E-mail: bm-kyokai@bm-sola.com

2. 参加申込書の記入上の注意 ※参加申込書の見本をご覧ください。

【申込書の記入上の注意】

- 1) 参加者・参加団体のお名前・名称、連絡先などをご記入ください。団体で申込まれる場合は、なるべく「担当者」に連絡のとりやすい連絡先(TEL、FAXなど)をご記入ください。名前の欄が足りない場合は、お手数ですがコピーしてお使い下さい。

①全国交流会

1日目または2日目の参加、両日参加の方は両方○して下さい。参加費用は同じです。

②宿泊+懇親会 ※宿泊には朝食が付いています。

希望する宿泊形態、通常またはシングルを選択して下さい

- ・シングルルームは数に限りがありますので、申込み順となります。
- ・通常(4~6名の相部屋で使用)
- ・シングル(部屋数に限りあり)
- ・パッケージ航空券を申込みの場合は、ここでの宿泊の申込みは不要です。
- ・懇親会に参加せずに、宿泊を希望の方は実行委員会事務局までお問い合わせ下さい。

③懇親会のみ

懇親会に参加をして、宿泊をしない方は○して下さい。

④シャトルバス、

希望の方は○して下さい。

⑤一日目の昼食

希望の方は○して下さい。

⑥視察

視察に参加される方は、希望するコース名(Aコース~Cコース)を「コース選択」に記入し、金額を「C」欄にご記入ください。

2) 合計、総計、振替連絡

- (1) A欄に①～③、B欄に④～⑤の参加費の合計を記載して下さい
- (2) A欄～C欄の合計を個人ごとに計算して、合計をD欄に記入して下さい。
- (3) 複数人数での申込みは、最下段の合計人数と合計金額を計算して、記入して下さい。
- (4) 最後に、「総計」欄と「振替連絡」欄をご記入ください。

3) その他

- (1) F A Xで申込みの方は、確認の電話をお願いします。
電話：03-5211-0681（土日祝を除く9時～17時）
- (2) 申込みを受け付け次第、こちらから確認のF A Xまたはメールを返信します。

3. 参加申込の締切日

○参加申込書は 10月7日（金）までにご送付・ご送信ください。

4. 参加費の支払いについて

- 参加申込書の「合計金額」を銀行・郵便局の窓口、A T Mでお振込ください。
- 申し訳ありませんが、振込手数料は参加者のご負担をお願いします。

【振込口座】

- ①郵便局のA T Mと窓口でのお手続き（口座間お取引含む）
■記号：10180 ■番号：21650791
- ②郵便局以外でのお手続き
■金融機関名：ゆうちょ銀行 ■店番：018
■（種目）口座番号（普通）2165079
■口座名義 BMW技術全国交流会実行委員会 <①と②共通>

5. 振込締切日

○振込は 10月21日（金）までをお願いします。

6. 変更・キャンセルと参加費の返金について

- 申込後の変更・キャンセルについては、下記の「第26回BMW技術全国交流会・実行委員会事務局」まで、電話、F A Xまたはメールでお早めにご連絡ください。
- 11月4日（金）以降の変更（参加者の減少）・キャンセルについては参加費用の50%をキャンセル料として頂戴いたします。11月11日以降のキャンセルについては全額返金できません。
- 11月4日（金）以前にキャンセルされた場合、参加費用は全額返金しますが、事務処理上の都合で、全国交流会の会計処理終了後（12月中旬以降）になります。
なお、返金の際の振込手数料はご負担をお願いします。

7. 連絡先

○お問い合わせは下記の全国交流会・実行委員会事務局（一般社団法人BMW技術協会内／担当：秋山・佐々木・星加）までご連絡ください。

・受付時間は、朝9時から午後5時まで（土日・祝日を除く）。

※FAX・メールは終日受信できますが、対応は前記の時間帯になります。

8. 添付資料について

○第26回BMW技術全国交流会参加申込書／参加申込書記入例

9. 問合せ先

【第26回BMW技術全国交流会・実行委員会】事務局

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋1-12-4 美文社ビル2F

一般社団法人BMW技術協会内

（電話番号）03-5211-0681（FAX番号）03-5211-0636

（メール）bm-kyokai@bm-sola.com

※実行委員会事務局のFAX・電話番号は専用ではありませんのでご注意ください。

一般社団法人BMW技術協会の電話・FAXと兼用です。

○鉄道・飛行機のアクセス詳細

< 行き >

新幹線	新青森 盛岡 方面から	新青森 9:52 → 盛岡 10:50 <東北新幹線はやぶさ14号> → 11:29 仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸 12:40 <大観荘専用シャトル> → 12:45 ホテル大観荘
	東京 大宮 方面から	東京 9:40 → 大宮 10:06 <東北新幹線やまびこ45号> → 11:34 仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸 12:40 <大観荘専用シャトル> → 12:45 ホテル大観荘
	新潟 方面から	新潟 7:51 → 9:38 大宮 10:06 <東北新幹線やまびこ45号> → 11:34 仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸 12:40 <大観荘専用シャトルバス> → 12:45 ホテル大観荘
	岡山 関西 方面から	岡山 6:00 → 新大阪 6:50 → 京都 7:06 → 名古屋 7:42 <のぞみ104号> → 9:23 東京 9:40 <東北新幹線やまびこ45号> → 11:34 仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸 12:40 <大観荘専用シャトル> → 12:45 ホテル大観荘

在来線	仙台から	①仙台 10:33 <JR仙石線・高城町行> → 11:12 松島海岸 ②仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸
	仙台空港から	仙台空港 11:27 <仙台空港アクセス線快速> → 11:44 仙台 11:52 <JR仙石線・高城町行> → 12:31 松島海岸 12:40 <大観荘専用シャトル> → 12:45 ホテル大観荘
飛行機	飛行機のスケジュールは変更になる場合がありますのでご了承下さい。	
	北海道	新千歳空港 10:00 <ANA1222> → 11:05 仙台空港
	関西	伊丹空港 9:40 <JAL2203> → 10:55 仙台空港
	九州	福岡空港 9:20 <JAL3531> → 11:10 仙台空港 福岡空港 8:00 <ANA1273> → 9:50 仙台空港
		鹿児島空港 7:40 <JAL2400> → 8:50 伊丹空港 宮崎空港 7:50 <JAL2430> → 8:55 伊丹空港 ◆伊丹空港 9:40 <JAL2203> → 10:55 仙台空港(共通)
		熊本空港 7:40 <ANA522> → 8:45 伊丹空港 伊丹空港 10:00 <ANA735> → 11:15 仙台空港
		四国

<帰 り>視察コース参加なし

新幹線	新青森 盛岡 方面へ	大観荘 13:20 <大観荘専用シャトル> → 13:24 松島海岸 13:44 <JR仙石線・あおば通行> → 14:21 仙台 14:54 <はやぶさ 21 号> → 15:36 盛岡 → 16:43 新青森
	東京 大宮 方面へ	大観荘 13:20 <大観荘専用シャトル> → 13:24 松島海岸 13:44 <JR仙石線・あおば通行> → 14:21 仙台 14:44 <やまびこ 144 号> → 16:22 大宮 → 16:48 東京
	新潟 方面へ	大観荘 13:20 <大観荘専用シャトル> → 13:24 松島海岸 13:44 <JR仙石線・あおば通行> → 14:21 仙台 14:44 <やまびこ 144 号> → 16:22 大宮 16:42 <Maxとき331号> → 18:16 新潟
	岡山 関西 方面へ	大観荘 13:20 <大観荘専用シャトル> → 13:24 松島海岸 13:44 <JR仙石線・あおば通行> → 14:21 仙台 14:44 <やまびこ 144 号> → 16:48 東京 17:10 <のぞみ 53 号> → 19:26 京都 → 19:41 新大阪 → 20:27 岡山
	仙台 仙台空港 方面へ	大観荘 13:20 <大観荘専用シャトル> → 13:24 松島海岸 13:44 <JR仙石線・あおば通行> → 14:21 仙台 14:48 <仙台空港アクセス線・仙台空港行> → 15:14 仙台空港
	飛行機のスケジュールは変更になる場合がありますのでご了承下さい。	
	北海道	仙台空港 15:10 <ANA1227> → 16:20 新千歳空港

飛行機	関西	仙台空港 15:05 <JAL2208> → 16:25 伊丹空港
	九州	仙台空港 16:45 <JAL3538> → 18:50 福岡空港
		◆仙台空港 15:05 <JAL2208> → 16:25 伊丹空港 (共通)
		伊丹空港 17:35 <JAL2415> → 18:45 鹿児島空港
		伊丹空港 17:50 <JAL2441> → 18:55 宮崎空港
	四国	仙台空港 14:40 <ANA3154> → 16:00 伊丹空港
伊丹空港 16:35 <ANA335> → 17:40 熊本空港		

視察コース参加あり

新幹線	Aコース と Cコース	仙台 17:54 <はやぶさ 27号> → 18:36 盛岡 → 19:37 新青森
		仙台 18:21 <はやぶさ 108号> → 19:30 大宮 → 19:56 東京
		仙台 18:30 <はやぶさ 28号> → 19:38 大宮 20:02 <Maxとき343号> → 21:41 新潟
		仙台 18:21 <はやぶさ 108号> → 19:56 東京 20:10 <のぞみ 131号> → 22:26 京都 → 22:42 新大阪 → 23:32 岡山
	Bコース	古川 17:52 <やまびこ 57号> → 盛岡 → 新青森
		古川 17:06 <はやぶさ 106号> → 大宮 → 東京
		古川 17:06 <はやぶさ 106号> → 大宮 → 新潟
		古川 17:06 <はやぶさ 106号> → 東京 < > → 京都 → 新大阪 → 岡山
		古川 17:06 (はやぶさ 106号) → 17:19 仙台 17:29 (仙台空港アクセス線) → 17:52 仙台空港
		※古川→仙台間は乗車券 1,280円 + 760円で指定席に座れます。
飛行機	Aコース と Cコース	仙台空港 18:30 <ANA4809> → 19:45 新千歳空港
		仙台空港 17:50 <JAL2210> → 19:10 伊丹空港
		仙台空港 16:45 <JAL3538> → 18:50 福岡空港 (Cコース)
		仙台空港 19:25 <ANA1278> → 21:25 福岡空港 (Aコース)
		◆仙台空港 17:30 <JAL2210> → 19:10 伊丹空港
		伊丹空港 19:30 <JAL2419> → 20:40 鹿児島空港
		伊丹空港 19:45 <JAL2443> → 20:50 宮崎空港
		仙台空港 17:30 <ANA738> → 18:50 伊丹空港
	伊丹空港 19:35 <ANA529> → 20:45 熊本空港	
	Bコース	仙台空港 17:30 <ANA738> → 18:50 伊丹空港
伊丹空港 19:15 <ANA1619> → 20:00 高知空港		
仙台空港 18:30 <ANA4809> → 19:45 新千歳空港		
		仙台空港 18:50 <JAL2212> → 20:10 伊丹空港
		九州・四国方面への飛行機はありません。

Bacteria Mineral Water Technology

第26回BMW技術全国交流会 実行委員会

宮城BM技術協会

あいコープみやぎ

常盤村養鶏農業協同組合

ポーランドグループ

米沢郷牧場グループ

会津うまいもの塾

一般社団法人BMW技術協会
